大栄建材　株式会社

SDGs宣言

当社は、「真摯な姿勢と絶えざる革新志向により社会の期待を超える価値を創造し持続可能な未来づくりに貢献する」をモットーに、人々が豊かさと幸福を実感出来る社会、未来に希望をもてる持続可能な社会をお客様とともに実現してまいります。

2023年9月1日
大栄建材　株式会社
代表取締役　菊池 孝嘉

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために、安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

【具体的な取組】

- ●安全衛生マネジメントシステムの推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）
- ●安全衛生・健康に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施
- ●安全衛生パトロールの実施

健康促進・メンタルヘルス

社員の健康状態を把握し、持続可能な働き方の実現をサポートします。

【具体的な取組】

- ●ストレスチェックの実施
- ●健康診断の年度平均受診率の向上
- ●健康プログラムの提供、ジムとの提携
- ●健康管理や健康食等を紹介するパンフレットの配布、教育研修の実施

グリーン購入

環境負荷の小さい原材料の購入や３Ｒの推進に努めます。

【具体的な取組】

- ●エコラベル商品の購入（エコマーク、再生紙使用マーク）
- ●環境負荷が低い原材料の調達
  （リサイクル材、竹等の天然素材、植物由来のプラスチック等）
- ●再生可能エネルギーの導入や再エネ電力利用の推進
- ●リサイクル材使用の推進（紙、プラスチック、金属等；包装材など）

不正競争行為の禁止

従業員全員が、不正競争行為について理解をし、該当する行為が行われないように防止活動に努めます。

【具体的な取組】

- ●規程・方針に製品データの偽装・改ざん、技術の盗用等を禁止する旨を定める
- ●内部監査、品質管理の所管部署の設置及び実施
- ●ポスターや社内報による普及啓発活動
- ●不正競争行為に関する研修の実施

SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書は栃木銀行のサポートのもと作成しております　栃木銀行